2026 年 9 月 29 日作成（第 1.2 版）

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

２０２５年　１２月

福島県立医科大学会津医療センター　消化器内科学講座　高木　忠之

■ 研究課題名

早期慢性膵炎患者の長期予後及びリスク因子を検討するための後ろ向き研究

■ 研究期間

２０２５年１２月　～　２０２７年１１月

■ 研究の目的・意義

近年、慢性膵炎の早期段階である「早期慢性膵炎」は、早期介入により進行を抑制できる可能性があると報告されています。しかし、その長期予後や進展リスク因子に関する報告は限られています。本研究では、当院で診療を受けた早期慢性膵炎患者の臨床経過を後方視的に解析し、慢性膵炎への進展、膵癌・糖尿病発症などの長期転帰およびそれに関連するリスク因子を明らかにすることを目的とします。これにより、早期慢性膵炎の管理方針確立および予防的介入の最適化に貢献することが期待されます。このため今回皆様の診療情報、診断・治療に関する血液および画像検査、臨床経過を調査させて頂きたいと考えています。

■ 研究対象となる方

2010 年 1 月から 2025 年 5 月までに、福島県立医科大学会津医療センターを受診され、**慢性膵炎臨床診断基準 2019 に基づき「早期慢性膵炎（確診または疑診）」または「画像所見のみ早期慢性膵炎に該当」と診断された方**、および EUS（超音波内視鏡検査）所見のみで早期慢性膵炎基準を満たす方を対象とします。なお、診療記録・画像データが不十分で主要評価項目（進展・膵癌・糖尿病発症など）の判定ができない方、膵切除術既往例、遺伝性膵炎や膵胆管合流異常など原因の異なる疾患を有する方は除外します。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から以下の項目を収集します。

・年齢、性別、受診時症状
・飲酒・喫煙歴などの生活習慣情報
・血液検査（アミラーゼ・リパーゼ・HbA1c など）
・画像所見（ CT(コンピューター断層撮影)、EUS、MRCP(核磁気共鳴画像法）など）
・治療内容および治療後経過
・膵機能低下、慢性膵炎進展、糖尿病または膵癌発症の有無
個人を識別できる情報を削除した後、集計・解析を行います。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026 年 1 月 1 日

■ 研究組織

本研究の研究事務局は福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座であり、 研究責任者は、会津医療センター消化器内科学講座　高木忠之です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料･情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先
〒969-3482 福島県会津若松市河東町谷沢前田２１番地２
福島県立医科大学会津医療センター 消化器内科学講座　担当：大友　駆
電話：0242-75-2100　　FAX：0242-75-3409
e-mail：be59733a729@fmu.ac.jp